

平成20年度 事業報告書

平成21年5月30日

特定非営利活動法人メックス

代表理事 鈴木壽

1 事業の成果

法人設立4年目の20年度は、正規会員賛助会員数を24名と前年を保った。

定款の変更に伴い、事業内容の変更があった。

「保健、医療または福祉の増進を図る活動」では、日本国内の病院などとの提携を再構築し来年度の事業の発展につなぐ。「学術、文化、芸術またはスポーツの振興をはかる活動」では、高齢者の身体トレーニング方法の開発を企画した。「災害救援活動」会員の募集と、サポートするボランティア・スタッフの確保をねらいに災害時の帰宅に備えての長距離歩行訓練とおよび炊き出し訓練をし、当クラブの地域ネットワークを広げることができた。「国際協力の活動」は、活動は行わず引き続き来年度の課題とする。

その他事業としての「スポーツやトレーニングの開発と講習活動事業」「市民農園および農林等の管理運営事業」事業については、各公的団体等と提携業務に向けて協議を行い来年度の課題とした。また「主として東南アジア諸国の医療事業者等が日本における医療研修に参加する際の支援サポート」「災害時における救助ボランティア」事業については、活動を縮小し、また営利事業活動は行わずに来年度の課題とした。それ以外の事業は来年に向けての課題とした。

2 事業の実施に関する事項（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

（1）特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の 人数	受益対象者の 範囲 人数		支出額（千円）
スポーツやトレーニングの開発と講習活動事業	講習会開催へ向けての協議	6月、12月	吉川市、越谷市等	2	埼玉県民 ほか	0名	10
市民農園および農林等の管理運営事業	NPOでの農地整備等への協議	4月	吉川市	1名	埼玉県民 ほか	0名	10
主として東南アジア諸国の医療事業者等が日本における医療研修に参加する際の支援サポート事業	ベトナム医療関係者招聘検討会	8月	吉川市	2名	ベトナム人医療従事者および留学生	4名	70
災害時における救助ボランティア事業	災害時の帰宅に備えての長距離歩行訓練（秋期）	11月	吉川市	4名	吉川市民 ほか	4名	10
災害時における救助ボランティア事業	炊き出し訓練	3月	吉川市	3名	吉川市民 ほか	50名	20

平成20年度

特定非営利活動に係る事業

会計 財産目録

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人メックス

単位：円

科 目	数量	金 額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金 現金手許預かり		580000		
流動資産合計			580000	
2 固定資産				
敷金		0		
器具・備品		0		
車両		0		
電話加入権		0		
固定資産合計			0	
資産合計				580000
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金		420000		
流動負債合計			420000	
2 固定負債				
長期借入金		0		
固定負債合計			0	
負債合計				420000
正味財産				160000

（備考）

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 □の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。

平成20年度

特定非営利活動に係る事業

会計 貸借対照表

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人メックス

単位：円

科 目	数量	金額		
I 資産の部				
1 流動資産				
現金 現金手許預かり		580000		
流動資産合計			580000	
2 固定資産				
敷金		0		
器具・備品		0		
車両		0		
電話加入権		0		
固定資産合計			0	
資産合計				580000
II 負債の部				
1 流動負債				
短期借入金		420000		
流動負債合計			420000	
2 固定負債		0		
固定負債合計			0	
負債合計				420000
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産			110000	
当期正味財産増加額（減少額）			50000	
正味財産合計				160000

（備考）

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 □の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。

平成20年度

特定非営利活動に係る事業

会計 収支計算書

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人メックス

単位：円

科 目	金 額		
I 収入の部			
1 会費、入会金収入			
正会員会費（14名分）	140000		
賛助会員会費（10名分）	100000	240000	
2 事業収入			
スポーツやトレーニングの開発と講習活動事業	0		
市民農園および農林等の管理運営事業	0		
主として東南アジア諸国の医療事業者等が日本における医療研修に参加する際の支援サポート事業	0		
災害時における救助ボランティア事業	0	0	
3 補助金等収入	0	0	
4 寄付金収入	0	0	
5 借入金収入			
短期借入金	0	0	
6 その他の事業からの繰入金収入			
繰入金	0	0	
当期収入合計（A）			240000
前期繰越収支差額			440000
収入合計（B）			680000
II 支出の部			
1 事業費			
スポーツやトレーニングの開発と講習活動事業	10000		
市民農園および農林等の管理運営事業	10000		
主として東南アジア諸国の医療事業者等が日本における医療研修に参加する際の支援サポート事業	70000		
災害時における救助ボランティア事業	30000	120000	
2 管理費			
事務職員給与（0名）	0		
福利厚生費	0		
旅費交通費	0		
事務用消耗品費	0		
通信運搬費	0		
賃料費	120000		
租税公課	0	120000	
3 固定資産取得費			
器具・備品購入支出	0	0	
4 借入金返済			
短期借入金返済	0	0	
当期支出合計（C）			240000
当期収支差額（A）－（C）			0
次期繰越収支差額（B）－（C）			440000

（備考）

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 □の部分には、その他の事業を行う場合にあっては、「その他の事業」と記載し、事業毎に区分してそれぞれ別葉に作成すること。
- 3 その他の事業を行う場合は、その他の事業会計収支計算書及び特定非営利活動に係る会計収支計算書について、その他の事業から特定非営利活動に係る事業会計への繰り入れが明らかになるような科目を追加し、経理すること。